

京都労山

2025年7月号

No. 385

発行日

2025年6月19日

発行所: 京都府勤労者山岳連盟 発行者: 中村好夫 編集製作: 機関誌委員会 発行: 毎月第3月曜日

所在地: ☎.616-8042 京都市右京区花園伊町4 ☎.075-275-0453 FAX.075-468-1793

【ホームページアドレス】 <http://www.dab.hi-ho.ne.jp/kyoto-rozan>



京都府勤労者山岳連盟

京都労山『六つの合い言葉』

- (一) 私達は、山を勤労者の身近なものにする為に力を合わせよう。
- (二) 私達は、登山によって健康な身体と豊かな心を育てよう。
- (三) 私達は、登山によって助け合う心と友情を深めよう。
- (四) 私達は、多くの人達と交流し山を愛する仲間を増やそう。
- (五) 私達は、力を合わせ正しい山のモラルと高い技術を生み出そう。
- (六) 私達は、安全で確実な登山思想を身につけよう。

7月号目次

* 六つの合い言葉・目次	
* ステップアップ 遭対委員会	01
* 事務局長会議報告	02
* 北陸新幹線の現状	03
* 夏山アルパイン連絡会の案内（再掲）	05
* 冬山勉強会の案内	06
* クライミング委員会山行報告	08
* 大文字山登山道整備の案内	10
* 大文字山登山道整備の報告	11
* 能登半島地震被災者支援活動の報告	12
* 創立 60 周年記念事業第 6 回実行委員会の報告	16
* <速報>連盟交流会の案内	17
* 2025 年平和行進日程表	18
* ヒヤリハット・事故報告書 遭難対策部	22
* 改訂版 第 60 期理事会組織表	23
* 連載企画・二百名山登頂シリーズ第 53 回会津朝日岳	24
* 7 月号の案内	25
* 連盟月間予定表「カレンダー」	裏表紙

ステップアップ

事故に備える遭難対策部。でも、事故は未然に防ぎましょう。

遭難対策部

30年の永きにわたり、教育遭難対策委員会と並んで京都連盟前進の推進力となってきた救助隊の解散を受けて作られたのが、遭難対策部。スタートして、まだ一年少々の、連盟で一番新しい部署です。その遭難対策部を紹介します。

遭難対策部は、字の通り遭難に対応するための活動をしています。

大きな柱の一つ目は、登山中事故に遭遇したときに、仲間を救護する力量を身につけることです。ヘリ救助が一般的になっているとは言え、荒天時や夕方以降の時間帯ではヘリコプターは飛んできません。そんなときに、仲間が怪我をして痛がっている。和らげる方法をメンバーが知っていれば、どんなに助かることでしょう。大量出血や、心停止。低体温症や熱中症など、対応が遅れると命に関わることもあり得ます。対応出来る仲間を増やすために、搬出技術講習などを開催していきます。

2番目は、ヒヤリハット活動です。日々の山行中に発生している事故や、ヒヤリとしたこと、ハットした事故に繋がりがかねない事例を収集、拡散して類似の事故発生を抑制しようという取り組みです。収集した事例を日常的に公表することで、事故が身近にあることの認識を広めていきます。

3番目は、救助隊を組織して出動に備える活動です。事故発生時の救助については、110番通報した時点から二重遭難防止の観点から自前の救助隊が立ち入る余地はありません。しかし、行方不明案件では救助隊の役割が大きくなります。よって、捜索技術向上の訓練をおこないます。

その他、雪山や夏山シーズン前に連絡会を開催し計画の交流を図って、危険要因の共有を図り安全登山に寄与しています。

このような活動を、現在18労山中15の会から17人の部員が月一度のリモート会議で打ち合わせをすすめながら実施しています。

加盟各会、会員のみなさんへお願いです。①ヒヤリハット事例があれば是非、会の部員を通じてお知らせください。あなたの発信が仲間の安全、ひょっとしたら命を守ることに繋がるかもしれません。②救助隊員登録をお願いします。今年度の隊員登録

(3月更新)は、現在8名です。救助隊は、仲間の苦難を助けたいという思いを、自分のできる範囲で力を発揮して頂く組織です。後方支援で活動する場面もあります。右の二次元コードから登録できます。

事故を無くしましょう。そして、事故に遭遇しても対応出来る力を付けていきましょう。部員一同奮闘しています。よろしく願いいたします。



事務局長会議報告 （各会と連盟の活動報告・意見交換・情報交換を目的に開催）

6月3日 WEB 会議： やましな,乙訓,右京,明峯,山城,左京,WAO,西山,伏見,9 労山参加有り 洛中報告のみ、連盟から 2 人参加。

各会の活動状況(前月の例会や集いの実施状況・予定等)[各会・クラブ機関誌参照]

- ・[右京]<例会> 5/11 横山岳(車山行)4 人,18 六甲山・中お多福山 9 人<予定>6/8 布引の森里山歩きと「マナスル登頂」話,15 公開山行比叡山縦走<その他> 6 月 1 日女性 3 名入会、5/22 右京山の集い「今年後半の山行計画」ZOOM で実施
- ・[やましな]<例会>5/8 ハイイクで俳句 13 人,10 学習部企画ロープワークと救急法(音羽山)7 人<予定>6/14~15 初糠山(テン泊),16 うたごえの集い(久々)<その他>6/1 クリーンハイク 30 人参加。大谷~音羽山 4 コース,携帯トイレ 10 人,カンパ 18 千
- ・[西山]<例会>5/10~12 燕岳,18 初級セミナー実技③ポンポン山 22 人<予定>6/15 表六甲シリーズ①ゴロゴロ岳,<その他>6/1 クリーンハイク雨予報で中止 94 人参加予定
- ・[左京]<例会> 5/10 賤ヶ岳 3 人,24 芹生トロッコ道 3 人<予定>6/14 剣尾山<その他>大杉谷 栗谷小屋予約したのに閉っていた→3H 歩き大台ヶ原へ。
- ・[乙訓]<例会>5/4~5 高島トレイルテント泊 5 人,18 大文字 9 座読図 9 人<予定>6/21 交野山,27~29 戸隠・高妻山(テント)<その他>春合宿那岐山→秋に延期
- ・[洛中]<例会>5/18 春のワンディバスハイイク明神山 18 人,25 読図教室(机上学習)12 人<予定>6/7~8 三重・奈良大普賢岳,11 鈴鹿天狗堂,29 お試つつじ尾根
- ・[明峯]<例会>5/10 色々大文字④ 8 人<予定>6/7 色々大文字⑤,22 高島トレイル⑥<その他>6 月 21 日(土)総会中京いきいき市民センター、ごくろうさん会
- ・[山城]<例会>5/11 天理竜王山古墳 7 人、30~31 四国東赤石山アケボノツツジ 5 人
- ・[伏見] <例会>5/13~14 大和葛城山テン泊(女性のみ)7 人,岩稜トレ 11 日 19 人、31 日 16 人<予定>6/7 伏見搬出訓練,22 岩稜トレ<その他>7 月 6 日定期総会
- ・[WAO] <例会> 5/11 御池岳 9 人、23 リトル比良 7 人

連盟の取り組み、活動報告 （連盟の取り組みや活動状況を連盟事務局から報告）

- ① 無雪期搬出訓練 6 月 22 日(日)実施雨天決行。らくなん山の会が救急法を担当。
安祥寺林道入口 am9 受付開始、9 時半より 15 時半まで。遭難対策部が担当
- ② 2025 夏山/アルパイン連絡会 7 月 4 日(金)19 時 30 分から 21 時 00 分 連盟事務所 2 階会議室。リモート併用。参加 6 月 30 日迄。申込み先 福知山 金山晶子宛
- ③ 2025 安全登山ハンドブック 会員数+アルファを各会宛て配布します。
- ④ 2025 平和大行進詳細決定しました。

7 月の事務局長会議は、事務局長西村が山行予定の為 報告のみとします。

「北陸新幹線延伸計画」をめぐる状況（続報 2）

○国交省の説明、「地下水に影響を与えない」に矛盾

3月25日開催の「北陸新幹線延伸計画」の自治体向け説明会で、国交省は「東西線工事のシールド工法区間で井戸補償がなかった」ことをあげ、「地下水に影響を与えない」と説明

地下鉄工事で井戸補償が行われていたことが判明

利用されていた1,943ヶ所の井戸のうち、工事との因果関係を認め補償を行った井戸が290ヶ所

内シールド工法区間（太秦天神川～御陵）の井戸の補償件数は101件

○巨椋池干拓地に「車両基地」建設

久御山ジャンクションの東側に車両基地を建設する計画は、5～9mの盛土をし、約30万㎡の巨大なものです。予定地は巨椋池の干拓地で田畑が大半を占めていますが、一帯は、最大10mの洪水浸水想定区域になっています。地元農家の話では「巨椋池は水を抜いただけの所を田んぼや畑にした。地盤調査をしたが、差し込んだ棒が止まらなかった」

巨椋池干拓地は府内有数の「希少鳥類の宝庫」

- ・タマシギ（絶滅危惧Ⅱ類）の繁殖地
- ・ツバメチドリなどのシギ・チドリ類計10種の絶滅危惧種や
コミミズク、ハイイロチョウヒ、チョウゲンボウなど猛禽類
6種の絶滅危惧類が生息

「京都府有数の豊かな鳥類相を形成する重要なエリア」で、「貴重な鳥類相と豊かな生物多様性を大きく破壊し、取り返しのつかない状態をもたらす可能性が高い」と日本野鳥の会京都支部など3団体が府知事に計画の中止を含む申し入れ

○建設促進進同盟会の決議に、京都府市の懸念「解決は不可欠」と明記

5月12日の同会の大会での早期開業を目指す決議に、京都府・市が懸念を

示している地下水への影響などの問題の解決する必要性を強調、国等により科学的知見に基づく情報発信や丁寧な説明を要求した。

○京都市議会が「京都市内大深度トンネルルートへの反対決議」を可決

6月6日の市議会本会議で賛成多数で可決した。「市民はもちろん様々な団体や専門家から、問題があり撤回すべきとの強い意見が本市にも届けられている。現在の計画をこのまま進めることは、京都市の未来に向けて重大な問題を招くと考えするため反対を表明する」と市議会として初めて態度表明。

○3回目の「北陸新幹線延伸STOP市民デモ」が行われました。

5月25日（日）、京都労山はじめ25団体が呼びかけ人となり3回目の「北陸新幹線延伸STOP市民デモ」が行われました。15時に京都市役所前に集合、若者でつくるWAKUや下京、京田辺の会等からスピーチがありました。最初に、この計画を「千年の愚行」とし、見直しを求める署名にとりくんでいる京都仏教会の宮城泰年常務理事から「自然とともに生きていくという教えから遊離する有史以来の暴挙」を止めようと訴えがありました。デモは、宣伝車の後ろにサキソフォンやドラムなどバンドの演奏に続いて河原町通を四条まで南下、「京都を壊す巨大トンネル」「地下水汚す巨大トンネル」「北陸新幹線延伸ストップ」「5兆円は無駄遣い」等のコールを響かせながら円山公園まで行進しました。往来を行く観光客も足を止め、珍し気にスマホに向け、沿道から拍手も。途中隊列に飛び入りする通行人の若者もありました。



京都仏教会 宮城泰年（聖護院門跡門主）が訴え

「見直し」署名は、準備書が出るまで機構へ届けます。

埼玉労山から 33 筆が寄せられました（5/11）

現在累計 10,078 筆

2025年 夏山/アルパイン連絡会のご案内

夏山シーズンを安全に迎えるため、今年も遭難対策部恒例の『夏山/アルパイン連絡会』を開催いたします。

当日は、山行中に注意すべきポイントの共有や、実際の山行写真を見ながらの情報交換を通じて、皆様の交流を深める場としたいと考えております。

これから夏山登山を計画されている方、すでに山行を企画中の方、また夏山登山に興味をお持ちの方など、どなたでもご参加いただけます。リモートでの参加も可能ですので、お気軽にご利用ください。

なお、山行計画をお持ちの方は、山行計画書（詳細未定の場合は簡単な企画書でも結構です）をご用意ください。あわせて、山行写真データがある方は、SDカードやUSBメモリ等に保存の上、事前にご送付くださいますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 7月4日（金）19：30～21：00
- 2 場 所 連盟事務所2階会議室（京都市右京区花園伊町4）
※リモート会議併用
- 3 申込先 aki1127aki@gmail.com （福知山山の会 金山 晶子）
※問い合わせ先も同じ
- 4 締 切 ・参加申込 ：6月30日（月）
 ・山行計画、写真等 ：6月27日（金）
- 5 その他 ・申込メールの件名に「夏山連絡会」とご記入ください。
 ・参加者には事前に山行計画書・資料をメール配信します。
 ・リモート参加者には後日返信メールにて参加用URLを送付します。



2025 年～2026 年

第 9 回 冬山勉強会 実施要項

【対象】

これから冬山を始めようとする方、及び、再チャレンジを目指す経験者。

【開講目的】

技術・体力・理論を身に付け、厳冬期 3,000 ｍ級の冬山を目指す。

この取り組みを通じて冬山登山技術の継承を図る。

【机上学習日程と講習項目】

於：リモート参加もしくは連盟事務所（何れも木曜日）19：30～21：00 頃

月	日	机上学習及びミーティング	月	日	机上学習及びミーティング
8	21	ガダツル冬山の気象・装備	1	22	冬山での確保法
9	18	防寒・低体温症への対応	2	12	コンパニオンレスキュー
10	9	積雪期登山の歩行技術	3	12	春山の気象
11	13	冬山の幕営生活技術	4	16	次年度の計画
12	11	雪崩の危険性・行動判断			

【実技山行日程と講習項目】

月		実技山行	備考
9	7	体力Ⅲ 15 kg～	リトル比良～釈迦岳
	27	ポットⅢ 15 kg～	比良 ワンゲル道～堂満岳
10	4.5	体力Ⅲ 15 kg～ テント泊	中ア 木曽駒ヶ岳（木曽福島 B コース）
	25.26	体力Ⅲ 18 kg～ テント泊	中ア 木曽駒ヶ岳（うどんや峠コース）
11	9	公開 アイゼントレ	リトル比良 白坂
	22～24	冬山テント泊と歩行訓練	立山 真砂岳 雷鳥沢 BC
12	20.21	公開 滑落停止とアザン歩行	富士山 佐藤小屋周辺にてトレーニング
1	11.12	冬山テント泊と歩行訓練	中ア 木曽駒ヶ岳（木曽福島 B コース）
	17.18?	予近畿ブロック雪崩講習会	岐阜 大日岳（机上 11/29.30or12/6.7）
	25	積雪期搬出技術講習会	遭難対策部 企画
2	7.8	冬山テント泊と登降訓練	福井 経ヶ岳
	21～23	雪山ピークハント	中ア 木曽駒ヶ岳（うどんや峠コース）

3	20~22	雪山ピークハント	北ア 爺ヶ岳 南尾根
4	19	アイゼントレーニング	金比羅山 ワイケン尾根
5	3-6	春山登山	槍ヶ岳(奥穂高)

※日程、目標山域は予定です。気象条件その他の要因で変更する可能性があります。

【机上学習会場】

於：京都労山事務所&リモート参加 19：30～21：00

【参加費】一般コース：10,000円

アイゼントレ：500円（公開）

富士山アイゼン：3,000円（公開）

机上のみ：無料

（受講料には雪崩講習会受講料および、実技山行の交通費は含みません。）

【参加資格】・冬山の技能を身に付け、冬山に登る意思のある方。

- ・労山会員で、労山基金5口以上加入する方。（10口推奨）
- ・冬山の危険を、自らの力で排除する意思のある方。

【募集定員】 4名（一般コース）

20名（机上のみ）

【その他】

※気象勉強会への参加を推奨する

※ガイド登山ではありません。各山行の登頂を保証するものではありません。

【申し込み及び問い合わせ先】

携帯電話：090-5065-3946 坪山芳樹

メールアドレス：zrxshock@yahoo.co.jp

クライミング委員会山行 報告

クライミング 《雪彦山》

日:4月12(土) 晴れ

メンバー:青山大、河合(やましな)、内野(洛中)、岩根(左京)、梅若(乙訓)

雪彦山でマルチクライミングがしたいとの要望があり、ヒルが出没する季節になる前に実施しようと言うことで「地藏岳東稜ノーマルルート」に行ってきました。内野さんは取付きまで行くものの、体調不調で残念ながら車で待機となりました。

取付きの手前辺りで1ピッチ登ればノーマルルートに合流できるのではないかと、青山さんが先頭で登攀を開始するも見た目よりも難しく、岩根ー梅若ペアはそそくさとノーマルルートの取付きに移動。2ピッチ登ったところで青山ー河合ペアと合流、その後4ピッチ目で岩根ー梅若ペアが出だしのチムニーで少々苦戦している間に、青山ー河合ペアが横のフェースを登攀する。

最終ピッチ手前のテラスで軽く休憩をとった後、最終ピッチを青山ー河合ペアがフェースを登攀する。時間も押してきたので岩根ー梅若ペアはルンゼルートを登ってフィニッシュ。山頂で一服した後、内野さんが待つ駐車場へと戻った。

今回は、各ペアが思い思いのルートを登攀することが出来て、皆さんそれぞれに楽しむことが出来ました。



[9:00 登山口～9:45 取付き 10:30～14:20 地藏岳 15:10～16:30 登山口]

～感想～

初東陵、取付き(ルート)間違いスイマセンでした…。いつもの、下調ベナシ&メンバーの声をスルーして、「まあ行ってみますね」が出ちゃいました…。でも、あのちょっとドキドキ感も良かったですよ。

アプローチ&取付きも分かったことだし、次は計画から気合を入れて東面スラブ～すべり台～大ジェードルかな！



最近ショートルートばかりだったので、良きメンバーと久しぶりのマルチは新鮮で楽しかったです。

青山



クライミング 《金毘羅(継続登攀)》

日:4月27(日) 晴れ

メンバー:青山大、河合(やましな)、内野(洛中)

何度か企画があがりつつもお久しぶりな連続登攀をしてきました。

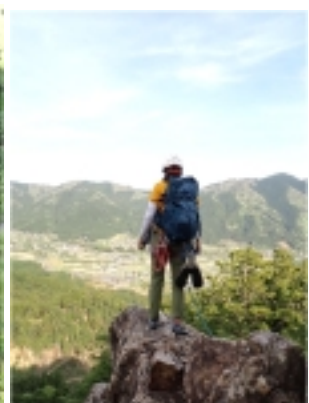
ゲートロックからピラミット、チムニー、カルピス、Y懸頭、下って北尾根 1 ピッチ、M、K、船、北壁、ビビリフェースで再度Y懸頭のルートを今回は3名で。

先に購入のCTのロールンロックをセカンドのアッセンダーとして利用してみました(今まで沢の高巻ではスリングでのフリクションヒッチを使ってましたが、今後はロールンロック使えたらな〜と)。

ロールンロックが腰より下になる状態が多かったり、ルートによりロープが斜めの時にロープとロールンロックの間の隙間が大きかったり、落ちた時の止まり方がいまいち想像できず思っていた以上に緊張する登攀でした。2回ほどAOしました。沢で使うのはもう少し使い方(止まり方?)を色々試してからにしようと思います。

次行く時はトップで行きたいですね。前の報告でも「頑張ります」とか書いた気がします。

追記 Y懸頭で久しぶりに元委員のI田さんにお会いしました。お元気そうでした。



京都府連盟登山道倒木整備 一大文字山を整備しよう

これまで登山道を使った感謝の念と恩返し、多くの登山者の安全のために

安祥寺上寺跡右俣登山道周辺の整備を行います。ここは谷が狭く、太く長い倒木が密集しているので今まで以上に危険が伴います。作業前には十分に打ち合わせと危険予知を行い、作業中も声を掛けあってケガのないように行動します。

これまでと同様に参加者の力量に応じて、力のある人はノコギリで倒木伐採、大木運搬、力のない人は小枝切り、小枝整理、声援と分担して行いますので誰でも参加できますのでご安心下さい。ケガをした場合は労山基金も対象になります。

登山道整備は京都大阪森林管理事務所の承認を得て実施しています。伐採する倒木には1本1本管理事務所の伐採許可番号札が貼り付けられています。

みんなで頑張って楽しく安全第一で整備しましょう。参加をお待ちしています。

★実施日： 7月12日（土曜日）8月23日（土曜日）

本降りは中止。小降りは状況によって実施。天候が怪しい時は前日か、当日の朝早く判断して中止メールを送ります。

怪しいなと思った時はメールを見て下さい。

★申し込み締め切り：実施週の月曜日

★集合場所：JR山科駅改札口付近 8時30分には出発します。

★参加申込先：連盟登山道整備担当 青山郁夫

080-3797-4392 携帯メール 2382m.ikuoi1025@ezweb.ne.jp

留守宅（緊急連絡先）も教えて下さい。

★参加条件：労山基金を含め山岳保険加入者

★持ち物：カップ、ヘッドランプ、レスキューシート、タオル、安いゴム手袋（なければ軍手）お弁当、救急薬品 ヘルメット（必携）、ノコギリ（なければお貸しします）、長靴（任意）、スパッツ（任意）、笑顔（必携）

★共同装備：ロープ、ビニール紐、カラビナ、サムスプリント

★その他

- ・作業の前には危険予知を相互に行い安全作業に努める。
- ・木が1/3切れたら声を掛けること。1/3でも突然、木が切れ落ちることがあるので注意！
- ・木を切る前には切れた木がどちらに落ちるか、跳ねるか常に予想して退避方法を考えておくこと。
- ・切った木を運ぶ時も木がどう動くか予測しておく。
- ・コロナはまだ続いています。

本人や同居家族で微熱や、咳、喉の痛み等がある場合は参加を取りやめて直ぐに発熱外来に行ってください。



京都府連盟～大文字山登山道倒木整備報告～

連盟登山道整備担当：青山郁夫

2025 年 5 月 24 日（曇り後小雨）

やましな：青山郁夫, 久子 右京：西村澄子 右京：西村澄子 荒木賢子

市岡晴美 明峯：坪山芳樹（2019 年 11 月 4 日以来 2 回目） 6 名

山科駅 8:29--8:58 林道入り口整備（途中で坪山さんと二人で右俣見学）12:08--12:33 洛東高校入口解散

23 日の天気予報では昼前から小雨になっていた。夕方、参加申込者に明日は実施するがどうしますかのメールを送った。10 人中 6 人が参加。24 日朝は曇り。降っても昼からだろうと気を良くして家を出た。

しかし、林道入り口まで来ると今にも降り出しそう。結局、カップを着て林道入り口の山手斜面の小枝集めと林道側溝の清掃（約 200m。側溝清掃は京都大阪森林管理事務所の承諾を得ている）を行った。とっても綺麗になりました。これからは小雨程度なら登山道周辺の小枝集めや林道側溝の清掃をしよう。

坪山さんと今後整備する安祥寺上寺跡右俣を見れてよかったです。

荒木賢子

24 日 9 時ごろから雨の予想。

安全第一で作業に取り掛かり、斜面の小枝集めなど黙々と作業を進め
すっかり綺麗になり自己満足。来月も頑張ろう！

青山久子

今回参加者が多かったのに、雨天予報で残念。参加者で林道入り口付近の斜面を清掃。枯れ木も山の賑わいとは良く言ったもので、やればやるほど小枝が山のように積み上がる。

来月の登山道整備の同じ日に、林道入り口の広場でオカリナコンサートがあるので、次回はそれを楽しみに頑張ろう！



山の斜面の小枝集め



林道側溝の小枝、石、落ち葉を掃除しました 綺麗になった側溝

第 36, 37, 38 回 能登半島地震復興支援ボランティア報告

連盟ボランティア担当 青山郁夫

第 36 回 活動日：2025 年 5 月 10 日, 11 日 763km 走行

参加者 やましな：青山郁夫 久子

5/10 京都 4:05—9:36 石崎保育園—受付会場—石崎保育園泊

★活動内容：5/10 の活動受付会場設営

5/11 石崎保育園 8:30—受付会場—被災者宅—受付会場 —石崎保育園—途中 SA 仮眠—1:48 京都

★参加者：全体で約 350 人 班員 14 人

★活動内容：被災者宅の運び出し品分別搬送、受付会場撤収。

青山郁夫

おらっちゃ七尾事務局から「5/10 に金沢で能登半島復興支援ロックフェスティバルがあり 5/11 にコンサート参加者、要員、アーティストが体験ボランティア活動に参加される。多くの参加希望があり受付会場設営とボランティアリーダー、リーダー補助をお願いしたい」と依頼があり急遽参加した。全国からも多くの協力者が来ていた。

5/10 は 1 日掛けて受付会場の設営を行い、5/11 は久子さんリーダーで参加。当日は何と総勢、約 350 人の参加。全部で 24 班編成で私たちの班は 14 人。公費解体の陶芸家のおうちで活動した。ロックを歌いロックを聞く人たちがこうして能登のことを思い能登の人たちのお役に立ちたいと体を動かす姿、全国からの協力者の姿に希望が見えた。

青山久子

そういえば、10 日の朝に北陸道を走っている時に、黒い T シャツ姿の家族連れや若者がたくさんいたな…それが 10 日に開催された能登半島支援のライブ・イベント“GAPPA ROCKS ISHIKWA”だった。いつもはボランティア用の駐車場になる場所にテントや駐車スペースのコーンを立てて、準備万端。今日のメンバーは既に顔なじみで一体感があつた。

翌 11 日は雨の中、バスや車で続々とボランティアが来場。オリエンテーション用の動画（今回を機に新たに作成された）を見た後、作業系、ソフト系の活動を撰んでリーダーとマッチングして順次出発。私の班は静岡で水害被害に遭われたことがきっかけでできたボランティアチームの方 10 名と一緒に活動。午後には雨も上がり、イベント終了後テントの撤収もスムーズにでき、2 日間の活動を終えた。これまでとは違う充実感があつた。全国からの温かい気持ちがうれしかった。



5/11 リーダー受付



体験ボランティア受付会場



総勢約 350 人の参加。凄い。

第 37 回 活動日：2025 年 5 月 18 月 19 日 880 km 走行

参加者 やましな：青山郁夫 一般：大畑一夫

5/17 京都 10:23—敦賀駅, 大畑君と合流—16:10 農遊庵

5/18 農遊庵 6:40—町野町ボラセン—被災者宅—道路脇花壇—田んぼ—ビニールハウス—
町野町ボラセン—18:19 石崎保育園泊

★参加者：全体で 15 人（スタッフ 1 人 石川県連 12 人 青山、大畑）

★活動内容：引っ越し手伝い。花壇、田んぼの漂着物除去。ビニールハウス解体。

5/19 石崎保育園—被災者宅—保育園泊

★参加者：全体で 42 人 班員 8 人 軽トラ 1 台 2t トラック 1 台 セレナ

★活動内容：被災者宅の運び出し品分別搬送

5/20 石崎保育園 6:15—敦賀駅解散—11:58 京都 880km 走行

青山郁夫

今回、一緒に行った大畑君は元の会社の同期。福知山市から来てくれた。昨年の 10 月に門前と輪島でも一緒に活動をした。

2 月に一緒に活動した田中順子さんは 40 年前の山のお友達。こうして京都府連の仲間だけでなく昔の知人友人がボランティアに参加してくれるのをとても嬉しく思う。

5 月 18 日は、昨年の 10 月以降、3 回目の石川県連の活動参加。県連と提携？しているのは「ゆい」と言う地震直後から活動している民間災害ボランティア NPO であった。活動前にゆいの代表の方が自分たちの取り組み姿勢を話してくれたがやはり、被災者に寄り添った活動が大事との言葉が心に残った。

今回の活動は石川県社協やおらっちゃ七尾とは異なり被災者の支援だけでなく、地元から要請を受けた道路脇の花壇の手入れ、田んぼの漂着物の除去、ビニールハウスの解体と今までに経験したことがない活動をした。

町野の田んぼは洪水に飲み込まれ今でも流木やごみ、土砂がそのまま残っている。一体いつになったら田植えが出来るのだろう。更地も増えているが倒壊した家屋も多く残っている。復興どころか復旧さえもできていない。町の人たちは困っているだろうなあ、少しだけこれからも復興に向けてのお手伝いをしたい。

5 月 19 日は七尾市中心部の被災されたおうちの必要品の移動、運び出し品の分別と搬送を行った。何とここは 4 月 18 日に行った看護師さんのおうち。しっかり私のことを覚えておられた。この時は継続案件で帰ったが今回で完了した。良かった。

家主さんのありがとうねの声に見送られて家を後にした。でも、これからが大変だろうなあ。まだまだ苦労は一杯続くのだろうなと思う。

昨年10月に初めて参加してから今回で2回目の参加となりました。

初日は、労山石川県連主催の輪島市町野町での活動でした。

参加者が2班に分けられ、私達の最初の仕事は被災の方が仮設住宅に入居されるためソファ等他の運搬をしました。これは直ぐに終了して次の現場に移動しました。

次に行ったところは、地区の皆さんで運営されている花壇の整備をすることでした。豪雨災害で花壇の中に流入した流木等の撤去や周囲に体積している泥土の除去および災害後手入れができずに放置され、伸びきった花木の剪定を実施しました。

思うに災害前までは、地域の皆さんで花壇の手入れを実施され、四季ごとに咲く花をみて皆さんの心が癒されていたのではないかと想像しながらの作業でした。

今回のお手伝いで花壇はひとまず綺麗にすることが出来たので、今後は地域の方たちで災害前と同様に綺麗な花を咲かせて頂きたいと思いました。

次に実施したことは、水田に流入した流木やゴミの除去およびハウス解体の作業を実施しました。

初日は色々な作業を経験させていただきました。

二日目は七尾市で公費解体される家屋と改修されて住まれる予定2軒お持ちの自宅で、家具等の搬出作業でした。

以前にもボランティアが入っていたことと、住まわれている方がコツコツと整理されておられるのであろう私達が作業しやすいようにされておられました。

七尾市はごみの分け方の種類が多くて、慣れてないといふ分別方法を間違ったままでも搬出してしまおうとのことですが周囲にいる参加者たちに都度、分別方法などを聞きながら何とかお手伝いをすることができました。

作業終了後、住人の方が一人ではとても出来ないことをしていただき大変ありがたいと感謝をされておられました。私もボランティアに参加して達成感を感じる一時でありました。



5/18 田んぼから集めた漂着物



町野はまだ倒壊家屋が一杯



5/19 2tトラック一杯で運ぶ

第38回 活動日：2025年5月25日、26日 816km走行（内ボラで94km）

参加者 やましな：青山郁夫 青山久子

5/24 京都 13:31—18:57 七尾城登山口駐車場 一晚中雨だった

5/25 七尾城登山口駐車場 7:27—石崎保育園—被災者宅—時計救出作戦—17:38 保育園

★参加者：全体で59人 班員4人 軽トラ1台 セレナ

★活動内容：被災者宅の運び出し品分別搬送

5/26 保育園 9:53—被災者宅—保育園 16:53—途中SA 仮眠— 0:01 京都 816km走行

★参加者：全体で53人 班員8人 軽トラ1台 セレナ

★活動内容：被災者宅（2軒）の運び出し品品分別搬送

青山郁夫

今回もこれまでに何度も良く顔を合わせている人、一緒に活動した人が多く見られた。他の人と私たちの大きな違いは私たちはリタイヤ組で時間は思いのままであるが、知っている人たちはほぼ働いており、休みの合間や休暇を取って1人で能登に駆け付けている。また、京都はまだ能登に近い方。もっと遠い人が1人で車を運転したり、新幹線、飛行機で来ている。実に頭が下がる。

今回、新たなことに気付いた。これまで報告の活動内容に「要不用品分別搬出搬送」と書いていたがこれは大きな間違いだった。「要品」は被災者の方が全て分別している。搬送するのは全部ではないが不要だから捨てるのではない。仮設住宅や賃貸住宅は小さくて入りきらないので大事な思い出の品、まだ使える品であってもやむを得ず手放している。搬送する品を「不用品」と言うのは被災者にとって失礼な言い方だった。これからは「不用品分別」と言わず「運び出し品分別」と言うようにしたい。

青山久子

1日目の被災者さんは、普段は仕事で忙しいのでボランティアが来る4、5時間に集中して片付けをしていると言っておられて、一つ一つのものを自分の目で見て分別、処分する洋服もきちんとたたんで袋に詰めておられた。手伝いに来られた娘さんと口論する場面もあり、改めて震災が無ければ…と心が痛む。2日目の午前中に活動した被災者さんは、2階の一室にテントを張って寝泊まりをされていた。初めは人数も少なく頼りなさげに思われていたが、半日で依頼内容が完了し、帰り際には労いの言葉もいただいた。2日間の活動で改めて一期一会であるが、絆というか信頼関係の構築が大切であると痛感した。



5/25 不燃物は13項目に分類



旭町倉庫 山の様に集められている



5/26 被災者宅前で能登ポーズ

第6回実行委員会(京都労山60周年記念事業) 記録 平尾

2025年5月21日(水)pm7時30分~8時15分

(リモート専用)

敬称略

参加者： 近藤（乙訓）、高木（右京）、山本（洛中）、宮内（田辺）、金山（福知山）
青山大（やましな）、岩根（左京）、沖（山城）、西村、高野、横井、平尾（連盟）12人
＜今回の内容＞

1 第5回実行委員会議事録の確認

2 2025交流会について

○担当会でライン会議を実施（5/13、5/16）、会議内容の報告

- ・開催日は11月8日（土）、日帰りで実施（前泊含む宿泊はなし）

・内容

- ① 屋内での研修集会（講演、発表、実技研修） 詳細は今後検討

外部からの講演者の依頼は行わない

- ② 2~5時間程度の登山（ハイキング） 雨天時は中止し、全員①で実施できる
だけ若い世代が参加しやすい形にし、各会の交流、世代、技術継承をめざす

- ・参加費は無料（必要経費は全て連盟60周年事業予算から）

- ・場所 「るり溪」は候補からはずす（制限が多い、原則宿泊利用、日帰り予約は
1ヶ月前から） 候補 「あかまつの丘 西本梅」（旧西本梅小学校）

予約は3ヶ月前からなので他も押さえる 「南丹市八木市民センター」他

○上記で、担当3会が引き続き検討していく

3 60周年記念事業のメインとして、登山道整備を行うのかどうか

○実行委員は実情をつかむため、倒木整備に一度参加することをよびかける

5月24日（土）、6月7日（土）、7月12日（土） 連盟からも参加し、報告
していく

○記念事業としてやるかどうか 意見交流

- ・京都労山が、今後府内で地域とどうかかわっていくかの一例として意義がある取組
- ・多くの人がさらに山歩きを安全にできるようになるならよい
- ・国の予算があれば、予算で整備すべきだが、取り組みへの気持ちは大事にしたい
- ・作業に制約があり、一般的な登山道整備はないが、こういう機会はないので
- ・大文字山トレをしていてなじみ深いので、会員は参加するだろう
- ・60周年のメインテーマとは結びついていないので、記念事業としてはやらなくていい、組織的にできていない、個人の趣味でやっている部分が大きい、誰も行っていないような道を整備する必要が感じられない
- ・若い世代にどう広げ継続させるかが課題
- ・北部からは参加がむづかしい（継続的にも）
- ・常任理事会でも意見を踏まえ論議する（決定は実行委員会です）

次回は、6月18日（水） PM7時半から WEB会議

以上

京都労山 60 周年記念事業

《2025 年 交流会》 お知らせ 第 1 号

60 周年記念事業のメインテーマは、

「“京都 18 労山の交流”と“世代間での経験・登山技術の継承”」
です。

一つ目の取り組みとして、“2025 年 交流会”を実施します。

決まった事から随時お知らせしていきますので、多くの参加をお待ちしています。

開催日：11 月 8 日(土) 今年は宿泊での交流会ではありません

場所：あかまつの丘 ^{にしほんめ}西本梅(旧西本梅小学校)

◎マイクロバスによる送迎あり

※場所は変更になる場合もありますが、亀岡/園部 周辺で実施します。

内容：午前 { ① 交流ハイキング〔深山〕
② 研修集会

午後 ③ 全体集会〔講演など〕

※①②は選択制、②③は屋内で実施。雨天時は①を中止し、②③のみ実施。

当日の集合時間やタイムテーブル、参加申し込みについては来月の機関誌に案内予定です。

その他詳細などの問い合わせは、各会の 60 周年実行委員までお願いします。

担当：60 周年実行委員会(WAO 亀岡／左京／やましな)

2025年国民平和大行進 計画表

2025/6/14

月日	曜	市町村・行政区	場所	時間	行動内容	昨年の参加者数
【ブレ企画】						
5月31日	土	八幡市平和行進ブレ企画			14時00分 コープ男山2階	50
【東京・広島コース】						
6月21日	土	山科区	平和行進	11時20分 区役所前集合 11時30分 出発 12時00分 ラクト公園 着	50	
6月21日	土	京都市	山科ラクト公園 蹴上 休憩 市役所前 本庁舎東門	12時30分 引き継ぎ集会 13時00分 行進出発 14時30分 お茶提供 14時45分 行進再出発 16時00分 行進着 16時30分 まとめ集会	250	
6月22日	日	向日市 長岡京 大山崎町	向日市競輪場前 JR長岡京駅西口バンビオ広場 大山崎町役場	8時30分 集合 9時10分 行進出発 10時45分 行進出発 12時10分 行進終了	120	
6月22日	日	八幡市	コープ男山前 男山病院(旧関西医大)交差点 さくら公園 さくら公園出発 八幡市役所	14時45分 集合 15時00分 行進出発 15時15分 15時25分 ミニ集会 15時40分 16時15分 行進到着・集会	80	
6月23日	月	宇治市 久御山町 城陽市 全体	宇治市役所前（平和の像） 久御山・城陽グループと途中合流 雙栗(さぐり)神社前 宇治本体コースと合流 大久保交差点 城陽市役所前	8時50分 出発集会・要請行動 9時30分 行進出発 9時30分 出発集会 10時35分 10時35分 宇治と合流 11時30分 全体まとめ集会	140	
6月24日	火	宇治田原町 井手町 京田辺市	総合文化センター 旧町役場 町役場・要請と懇談 町役場・要請と懇談 町役場 新田辺駅西口 京田辺市市役所までパレード 平和のつどい 京田辺市と懇談	9時00分 出発 9時30分 到着 10時00分 11時00分 11時30分 行進出発 12時00分 到着 13時30分 集合 14時00分 14時00分 ～15時30分 15時30分 ～	15 15 50	
6月25日	水	和束町 笠置町 南山城村	和束町役場 笠置町役場 南山城村役場	11時00分 要請行動 13時30分 要請行動 15時00分 要請行動	6 10	
6月26日	木	精華町 木津川市	精華町役場前 祝園駅 相楽小学校 川の尻交差点 木津川市役所	8時35分 出発集会 8時50分 行進出発 10時40分 出発集会 10時55分 行進出発	50 80	

2025年国民平和行進 計画表

2025/6/14

月日	曜	市町村・行政区	場所	時間	行動内容	昨年の参加者数
			一心堂交差点 市坂・駒フーズ 梅谷口交差点	11時45分	休憩	
			奈良市青山清水園処理場	12時00分	到着	
		奈良県に引き継ぎ	奈良市青山清水園処理場	12時00分	引継集会	

【富山・広島コース】

6月30日	月	福井県から引き継ぎ	しおじプラザ	12時00分	引継集会	20
7月 1日	火	舞鶴市	八島児童公園	16時00分	集会	
				16時10分	行進出発	
			六条通北進→国道27号線→ 市役所前	16時40分	到着・解散	30

7月 2日	水	舞鶴市から引き継ぎ	もみじ公園	10時00分	引き継ぎ集会	
		宮津市	島崎グランド前	10時40分	行進出発	
			市役所大手川ふれあい公園	11時30分	着	
		与謝野町	与謝野町石川ジャパンファミリ	13時20分	行進出発	
			岩滝庁舎	14時30分	着	
		伊根町	伊根町役場前	15時10分	行進出発	
			平田	16時00分	着	80

7月 3日	木	京丹後市	引き継ぎ・出発集会	9時30分	大宮織物ホール前	
			スタンディングアピール	10時15分		
			市役所前集会	12時10分	峰山庁舎前	
			平和行進（デモ行進）	12時30分	市役所周辺	
			平和行進出発	13時40分	市役所	
			行進到着	16時30分	比治山峠	120
7月 4日	金	京丹後市	行進出発	7時30分	比治山峠	
			スタンディングアピール	11時15分	Aコープス美浜前	
			行進到着	14時00分	河梨峠	
		兵庫県へ引き継ぎ集会		14時15分	河梨峠	20

【綾部・亀岡コース】

7月 1日	火	綾部市	綾部市役所裏駐車場	9時30分	集合	
				10時00分	行進開始	
			綾部高校	11時00分	到着	30

7月 1日	火	福知山市	宣伝カー・府職労出発	9時20分	自動車パレード	
			綾部市から引き継ぎ	11時20分		
			大江支所前出発集会	12時00分		
			宣伝カー・府職労出発	15時20分		
			夜久野支所前出発集会	16時00分		20
7月 2日	水	福知山市	福知山市役所ロビー集合	9時30分		
			福知山市要請	10時00分		
			市議会議長要請	11時00分		
			市街地宣伝カー運行	10時00分	惇明・昭和・修斉	
			市街地宣伝カー運行	11時00分	大正・雀部・遷喬	
			市街地平和行進出発集会	12時30分	福知山駅北口公園	
			市街地平和行進出発	13時00分	→福知山駅北口公園	
			宣伝カー・福天教育会館出発	14時20分		
			三和支所前出発集会	15時00分	自動車パレード	90

7月 3日	木	京丹波町	瑞穂支所前集合	13時00分	スポット宣伝	
			京丹波町役場訪問	13時45分	要請行動	
			中央公民館前	14時30分	集会	
				14時45分	行進出発	
			和知支所前	16時30分	スポット宣伝	
		旧美山町	町内行進	18時00分	行進出発	25
						10

2025年国民平和大行進 計画表

2025/6/14

月日	曜	市町村・行政区	場所	時間	行動内容	昨年の参加者数
7月 4日	金	南丹市	JR胡麻駅前 南丹市役所訪問 南丹市役所前 JR吉富駅前ローソン側バス停	19時00分 10時10分 14時00分 14時20分 14時30分 15時30分	集合・スポット宣伝 要請行動 集会 行進出発 スポット宣伝	20
7月 5日	土	亀岡市	並河駅 市役所前	17時00分 18時00分	行進出発 行進 着	30

【京都市内網の目行進】

7月 5日	土	北区	鹿の下公園 北大路大宮 船岡公園 休憩 千本北大路	13時50分 集合 14時00分 出発 15時00分		
		上京区	千本中立売 東堀川中立売 東堀川下長者町 下長者町新町 京都府庁東門	16時10分 到着	110	
		中京区	近畿高春前 ラポール京都	14時00分 出発集会 14時30分 行進出発 15時00分 到着	10	
		下京区	梅小路公園北側ゲート 東本願寺	10時00分 行進出発 10時40分 到着	45	
		南区	吉祥院病院前 近鉄東寺駅	14時00分 行進出発 15時00分 到着	50	
		左京区	京大博物館前 熊野神社前 河原町丸太町 市役所前	16時30分 出発 17時30分 到着	50	
		西京区	西京区役所前 松尾橋西詰	9時45分 集合 10時00分 行進出発 11時00分 到着	40	
		右京区	京都ファミリー前 ラポール京都	10時30分 行進出発 12時00分 到着	60	
		伏見区	伏見港公園 自由行進 御香宮神社	16時00分 集合、ミ二集会 16時15分 行進出発 17時00分 到着		
		東山区	東福寺前 五条通り	14時00分 行進出発 15時00分 到着	30	
		全体まとめ集会	京都市役所前		10	

ハイキングリーダー養成テキスト



■ 定価：一般 500 円

会員 400 円(30 部以上まとめてご購入の場合 1 冊 350 円)

※労山会員・加盟団体は送料無料

■ 編者：日本勤労者山岳連盟 ハイキング委員会編

■ 発行元：日本勤労者山岳連盟

ヒヤリハット・事故報告書まとめ

遭難対策部

<ヒヤリハット>

2025年 5月 3日(日) 77歳 男性 加西アルプス

事 象 その他 無断でパーティーから離れる(忘れ物)
駅に降りてカメラを電車内に忘れたことに気づき、メンバーに告
げずに取りに行く。

教 訓 離れる時は誰かに告げる。

<事故 報告>

2025年 6月 1日(日) 73歳 男性 大文字山(300m付近)

事 象 スリップ転倒 手をついた事により擦り傷打撲
読図山行実施中、下山途中で石にけつまずいて前に転倒した。
左足膝の打撲及び擦り傷あり。

教 訓 疲れもあり十分注意する必要アリ。ストックを持っていたが使用
していなかった。下山後病院で受診、レントゲンも撮り異常なし
だった。

役員一覧表 (敬称略)	理事会役割分担表 (敬称略、下線はヘッド)
会長 中村 好夫 (西山 HC)	理事長 坪山 芳樹
副会長 横井 功 (明峯労山)	副理事長 大江 六夫、平尾 繁和
常任理事 山下 建男 (右京労山) 大江 六夫 (洛中労山) 西村 悦治 (乙訓山の会) 坪山 芳樹 (明峯労山) 青山 大地 (やましな山の会) 安達 正明 (西山 HC) 平尾 繁和 (田辺山友会) 氏野 博文 (伏見山の会) 高野 寛 (伏見山の会) 平田 和子 (樹の根 17 組) 網岡 国江 (らくなん山の会) 菊沢 政夫 (WAO 亀岡) 川端 純子 (丹後山の会) 常任理事 13 名	事務局長 西村 悦治
理事 村上 明彦 (右京労山) 近藤 進 (右京労山) 入江 しのぶ (左京労山) 花折 敬司 (明峯労山) 市田 知子 (洛中労山) 村上 晃弘 (洛中労山) 原田 明宣 (洛中労山) 久貝 昭 (乙訓山の会) 松方 隆 (乙訓山の会) 小川 繁 (乙訓山の会) 大西 良子 (田辺山友会) 高岡 義昭 (WAO 亀岡) 足立 喜久夫 (丹波労山) 深田 雅子 (西山 HC) 小西 弥生 (西山 HC) 依田 敏夫 (西山 HC) 金山 晶子 (福知山山の会) 森 美子 (福知山山の会) 森下 信子 (舞鶴労山) 仲西 利光 (HC 舞鶴山遊会) 辻 信行 (HC 舞鶴山遊会) 臼井 知子 (やましな山の会) 青山 郁夫 (やましな山の会) 沖 充弘 (山城山の会) 大江 隆子 (丹後山の会) 田中 直子 (丹後山の会) 高岸 美由紀 (らくなん山の会) 中塚 光史 (らくなん山の会) 野元 修 (伏見山の会) 理事 29 名	事務局員 安達 正明、高野 寛、
会計監査 糸井 聡子 (伏見の会) 近藤 祐子 (乙訓山の会)	会計 氏野 博文
相談役 荒井 昭雄	山行管理 坪山 芳樹、西村 悦治
各種担当 交流 青山 大地、岩根 浩、菊沢 政夫 自然災害復興支援 青山 郁夫、横井 功、 平和行進 安達 正明、奥西 一博、仲西 利光、青山 勲、菊沢 政夫 行事主催者賠償責任保険 山下 建男	委員会 (太字は常任理事) 自然保護委員会 平尾 繁和、則座 美智子、市田 知子、松方 隆、臼井 知子、麻田 育良、射場寿美子、入江しのぶ、石橋勝、牧村富代、中塚光史 女性委員会 平田 和子、進藤 寿美子、小室 澄枝、竹内寿子、三橋順子、北千恵子、日野加代子 機関紙委員会 高野 寛、山下 建男、西村 悦治、安田 和盛 青年委員会 川端 純子、 ハイキング委員会 山下美喜子、辻 信行、近藤 進、阪口千世美、高岸美由紀、井上哲、野村 輝行、中村 康信 教育委員会 山下 建男、小川 繁、野元 修、村上 晃弘、能登恵美子 クライミング委員会 青山 大地、坪山芳樹、岩根 浩、内野 美樹、林清野、杉島美代子 河合美由紀、梅若光明、小泉弘道 組織拡大委員会 大江 六夫、坪山 芳樹、西村 悦治、 HP 委員会 安田 和盛、 海外委員会 安達 正明、横井 功 北部連携委員会 辻 信行、仲西 利光、金山 晶子、森下 信子、足立喜久夫、川端 純子、大江 隆子、田中 直子 遭難対策部 川端純子、辻信行、金山晶子、大釜恵美、岩根浩、原田明宣、西脇英俊、村上明彦、花折敬司、星野敦子、武本匠司、小西弥生、久貝昭、梅若光明、網岡国枝、森本竜二、小倉幹夫
団体担当 新日本スポーツ連盟京都府連盟 安達 正明、高野 寛 近畿協議会・全国評議会 坪山 芳樹、大江 六夫、平尾 繁和	

<コース&タイム> 登り 2h22(4h10)/下り 1h58(3h10)/計 4h30(7h20)

<まとめ・報告>

19日(土)

01:00 起床。眠くならない様に軽く朝食を食べ荷物を積んで 01:40 自宅発～給油～長岡 JCT～関越道小出 IC～田子倉湖を目指す。

09:19 田子倉湖畔でトイレ休憩。夏にも利用した田子倉湖ダム関係のPR施設。ここで地図を貰いいわなの里を目指して移動。

09:47 いわなの里を通り過ぎ登山口P着。先着車8台。後から1台。軽く食事を済ませ出発準備。

10:05 登山口P発～赤倉沢を木橋で渡り沢沿いの道を行く。支流の赤禿沢をもう1度木橋で渡り赤倉沢沿いに進む。暫くは緩やかだが、水気が多く所々切り丸太が敷き詰めてある。やがてウバヒト沢を飛び石で渡りここから山道になる。

11 時頃最後の水場三吉ミチギ。一息ついて急な登りに入る。広葉樹の中のジグザグの急登にどんどん汗をかく。

11:22 人見の松。小さくせり出した台状の場所。眺めが良い。2本の松が生え、1本は枯死。その向こうに浅草岳が見える。ここから暫くは岩場が続く。

11:37 叶の高手。眼前に会津朝日岳の岩の連なりと山頂直下の大きなスラブが壮大で迫力がある。この先に大きなクロベ(ヒノキ科)が2本立っている。その根を踏み越えて行くと展望岩。地図では左側になっているが右側に岩場があり会津朝日岳が間近に見える。

11:58 熊の平分岐。左にも道があるがどこへ続くのか標識は壊れていて判別不能。行く手にはピンクのテープが何本も付けられていて行く方向を教えてくれる。

12:00 熊の平分岐からすぐの所に避難小屋。登山道から10m程入った所にある。この後は樹林帯の中の暗い急登を行く。

12:11 バイウチの高手。ここまで来ると会津朝日岳が目前に迫り威圧的に広がる。水場・小幽沢カッチを過ぎ、ザレた岩場の急登。ロープもあるがよく滑るので要注意。ここ迄で2人追い抜き8人とすれ違う。登り切った所が最高所の岩場だがここには山頂表示は無い。

12:27 会津朝日岳登頂。最高所の岩場から少し先に山頂表示と三角点、山名表示盤がある。この後ここで昼食。

12:37 下山開始。頂上直下の岩場をロープを頼りに下る。

12:58 避難小屋。中を覗いているが誰もいない。(後から登って来た2人は今日は小屋泊だそう)

13:29 人見の松。浅草岳を眺め乍ら小休止。31～三吉ミチギの水場手前で山ブドウを取っている人達がいる。沢山生えている。1房採って食べ乍ら下山。水場を過ぎると今度はアケビが沢山実っている。土産に5つ採って帰る。5人追い抜く。

14:35 登山口P着。既に3台いない。途中ですれ違った8人の人達が帰った様だ。直ぐに出発。田子倉湖を過ぎ、六十里越峠の記念碑から田子倉湖を眺める。

16:30 頃今日の宿音松荘着。国民宿舎：浅草荘が満員で予約出来ず代わりに予約。周りの宿が軒並み閉鎖する中で貴重な宿。料理も良く、温泉に入り7500円は有り難い。



7月号案内

表紙の写真

屋根谷 克己 さん (らくなん山の会)

さくらんぼ

家の庭の佐藤錦という品種ですが、受粉が難しく実がなりません。

大きくなったので切ってしまいました。



<お知らせ>

表紙のイラストや写真を提供ください

「提案 情報 投稿」原稿を募集しています。

連載企画の内容でも OK です。

労山会員の方やお知り合いで連載を引き受けてくださる方をご紹介します。例えば「野鳥に詳しい方」「高山植物、野草に詳しい方」「コケやきのこに詳しい方」など会員みなさんに知識を広めてくださる方を募っています

【投稿先】 京都府勤労者山岳連盟 機関誌委員会 高野 寛

メールアドレス hirossan-1954@nifty.com

*原稿サイズ B5版 1行約36字 1頁約36行

*字体 MS明朝体 11P 余白上・下、左・右各20mm

2025年 京都府連盟 月間予定表

7 月（文月・JUL）		
1	火	事務局長会議
2	水	
3	木	
4	金	夏山アルパイン連絡会
5	土	
6	日	初級実技 15 岩稜縦走⑤ 青年委員会クライミング体験会④
7	月	自然保護委員会
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	大文字山登山道整備
13	日	初級実技 16 岩稜縦走⑥
14	月	常任理事会
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	やまびこ利用日
19	土	
20	日	
21	月	海の日
22	火	京都労山印刷 ハイキング委員会 遭難対策委員会 気象勉強会
23	水	女性委員会
24	木	
25	金	初級実技 17 修了山行 西穂～奥穂
26	土	初級実技 17 修了山行 西穂～奥穂
27	日	初級実技 17 修了山行 西穂～奥穂
28	月	常任理事会
29	火	
30	水	
31	木	

8 月（葉月・AUG）		
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	自然保護委員会
5	火	事務局長会議
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	山の日
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	京都労山印刷 ハイキング委員会 遭難対策委員会
19	火	教育委員会
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	常任理事会
26	火	気象勉強会
27	水	初級登山学校修了式
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	